

ゆ ず り 葉

旭中 学校だより 第12号
令和3年 1月 7日
電話番号 48-5631



まとめ そして次への準備の学期へ 一段上のステージに立つために

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。新しい時代の幕開けとなった令和も3年目を迎えました。今年は丑年ですが、牛は、古くから農業で人間を助けてくれた大切な動物であり、大変な農作業を手伝ってくれる働きぶりから、「我慢、耐える」「これから発展する前触れ（芽が出る）」という年になると言われています。新型コロナウイルスの感染の終息は未だ見えず、今後も薪が燃えた後の熾きのようにどこかで感染はくすぶり続け、長期戦を余儀なくされるものと考えられますが、我慢すべきことは耐え、一つ一つ着実に進めていければと思います。



以前、「新時代のリーダーに期待すること」ということで、平成生まれの高校生以上にアンケート調査をした新聞記事を目にしました。その中で、「行動力」を重視すると回答した人の割合が最も高く、次いで「決断力」「発想力」でした。社会の変化を見据え、新しい時代を切り拓くために、「行動力」で現状を打開する人物像を思い描く人が多いということでした。まさにこうした時代を生き抜く子どもたち自身が求めている姿であり、そうした力の素地を培っていくことの大切さを考えさせられ、新たな気持ちで旭中学校をスタートさせたいと思いました。

始業式には、それぞれの学年の生徒が、来年度の春に一段上のステージに立つためのまとめと、次への準備となる大切な3学期であるということを話しました。3年生には、卒業「旅立ちの日」まであと2ヶ月あまりとなってきました。進路に向けてこれからは本当の勝負になります。それぞれが自己実現に向けての大きな1歩が踏み出せるよう身体と心の充実を図っていくこと。2年生は、最上級生となる準備期間として、物事にしっかり向き合い、「燃ゆる（熱き）思い」で旭中生として何をなすべきか考えて行動して欲しいこと。1年生には、絶え間なく努力を続け「日進月歩」、よき先輩となれるよう自分を成長させることを伝えました。

お知らせ

2年生の英語を担当していたMみ先生が、このたび産休に入ることになり、代わりに、3学期からW先生が担当することになりました。よろしくお願いいたします。

お願い

毎日の検温の実施と健康観察表への記録を引き続きお願いします。その上で、次の3つの可能性の未然防止について、あらためてお願い申し上げます。

- ☐ 生徒本人に発熱等の風邪症状等が見られる場合は、症状が治るまで自宅で休養してください。
- ☐ 同居の家族に風邪症状が見られるなど「家庭内感染」が心配される場合も、登校を控えてください。
- ☐ 同居家族がPCR検査を受ける場合もお子様が「濃厚接触者」になる可能性がありますので、学校に速やかに連絡をすると共に、検査結果が出るまでは、登校を控えてください。